

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 12 月 23 日 (2021.12.23)

【公開番号】特開 2020-108529 (P2020-108529A)  
 【公開日】令和 2 年 7 月 16 日 (2020.7.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-028  
 【出願番号】特願 2019-83 (P2019-83)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 3

A 6 3 F 7/02 3 1 7

【手続補正書】  
 【提出日】令和 3 年 11 月 9 日 (2021.11.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

遊技者にとっての有利度にかかわる設定値にもとづいて遊技の進行にかかわる制御を実行可能であり、前記設定値についての設定値情報を含む遊技の進行にかかわる情報を記憶可能な記憶手段を有する制御手段と、

前記設定値にかかわる操作に用いられる設定操作手段と、

前記記憶手段に記憶される情報を消去する操作に用いられる特定操作手段と、

電力を供給可能な電力供給手段と、

を備えた遊技機であって、

前記制御手段は、

前記設定操作手段が ON 操作された状態で前記特定操作手段が ON 操作され且つ電源が投入されると、前記設定値を変更することが可能な設定変更状態に制御する状態制御手段と、

前記設定変更状態において前記設定値が変更されたのち、前記設定操作手段が OFF 操作されると、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定する設定値確定手段と、を有し、

前記状態制御手段は、

前記設定変更状態において電源の供給が停止され、その後電源が投入されたとき、前記設定操作手段が OFF 操作であっても、前記設定変更状態で復電可能であって、

前記設定値確定手段は、前記設定変更状態において電源の供給が停止され、電源の供給が停止しているときに前記設定操作手段が OFF 操作され、前記設定操作手段が ON 操作されることなく前記設定変更状態に制御されたときは、前記設定操作手段が ON 操作された後さらに OFF 操作されたときに、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定可能であり、

前記遊技機は、

前記設定値の変更が行われたことを示す履歴情報が示される情報画面を表示可能な表示制御手段を備え、

前記表示制御手段は、前記情報画面が表示されたのち、所定条件が成立するまでは前記

情報画面を表示可能であるものの、前記所定条件が成立すると、前記情報画面の表示を制限する情報画面表示制限手段を有し、

前記情報画面の表示は、前記情報画面が表示されない第 1 の表示を行ってから、前記情報画面が表示される第 2 の表示を行うことが可能であり、

前記所定条件が成立するまでの前記情報画面を表示可能である間に、前記設定操作手段とは異なる操作手段による操作が複数回行われたことによって前記履歴情報が示される情報画面が複数回表示されたとしても、前記表示制御手段が表示可能な情報画面には、前記設定操作手段に基づく 1 回の前記履歴情報として表示可能であり、

前記遊技機の性能表示データを表示可能な性能表示手段は、前記設定操作手段が ON 操作された状態から OFF 操作されたとき前記性能表示データを報知することが可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に係る遊技機は、

遊技者にとっての有利度にかかわる設定値にもとづいて遊技の進行にかかわる制御を実行可能であり、前記設定値についての設定値情報を含む遊技の進行にかかわる情報を記憶可能な記憶手段（例えば、メイン RAM 103）を有する制御手段（例えば、メイン CPU 101）と、

前記設定値にかかわる操作に用いられる設定操作手段（例えば、設定キー 328）と、

前記記憶手段に記憶される情報を消去する操作に用いられる特定操作手段（例えば、バックアップクリアスイッチ 330）と、

電力を供給可能な電力供給手段（例えば、電源供給回路）と、

を備えた遊技機であって、

前記制御手段は、

前記設定操作手段が ON 操作された状態（例えば、S 22 が YES 判定）で前記特定操作手段が ON 操作され（例えば、S 23 が YES 判定）且つ電源が投入されると、前記設定値を変更することが可能な設定変更状態に制御する（例えば、S 24 の処理を実行する）状態制御手段と、

前記設定変更状態において前記設定値が変更されたのち（例えば、S 2510、S 2520 の処理が実行されたのち）、前記設定操作手段が OFF 操作されると（例えば、S 2470 が NO 判定）、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定する（例えば、S 2480 の処理を実行する）設定値確定手段と、を有し、

前記状態制御手段は、

前記設定変更状態において電源の供給が停止され、その後電源が投入されたとき、前記設定操作手段が OFF 操作であっても、前記設定変更状態で復電可能であって、

前記設定値確定手段は、前記設定変更状態において電源の供給が停止され、電源の供給が停止しているときに前記設定操作手段が OFF 操作され、前記設定操作手段が ON 操作されることなく前記設定変更状態に制御されたときは、前記設定操作手段が ON 操作された後さらに OFF 操作されたときに、前記設定値を、変更されたのちの設定値に確定可能であり、

前記遊技機は、

前記設定値の変更が行われたことを示す履歴情報が示される情報画面（例えば、設定変更・確認履歴画面）を表示可能な表示制御手段（例えば、表示制御回路 204）を備え、

前記表示制御手段は、前記情報画面が表示されたのち、所定条件が成立するまでは前記情報画面を表示可能であるものの、前記所定条件が成立すると、前記情報画面の表示を制限する情報画面表示制限手段を有し、

前記情報画面の表示は、前記情報画面が表示されない第 1 の表示（例えば、図 7 9 や図 8 0 の S 3 1 0 1 のパスワード要求表示処理にが行われたときの表示）を行ってから、前記情報画面が表示される第 2 の表示（例えば、図 7 8 の S 3 1 2 0 の設定変更・確認履歴画面表示処理が行われたときの表示）を行うことが可能であり、

前記所定条件が成立するまでの前記情報画面を表示可能である間に、前記設定操作手段とは異なる操作手段による操作が複数回行われたことによって前記履歴情報が示される情報画面が複数回表示されたとしても、前記表示制御手段が表示可能な情報画面には、前記設定操作手段に基づく 1 回の前記履歴情報として表示可能であり、

前記遊技機の性能表示データを表示可能な性能表示手段は、前記設定操作手段が O N 操作された状態から O F F 操作されたとき前記性能表示データを報知することが可能であることを特徴とする。